

日産自動車合唱団のお知らせ(9月号)

総仕上げ最後の練習になりました。より遠くへ、より幅広く、より伸び伸びと。思い切って演奏出来るよう後悔なく。

1.練習日程

- 9月 4日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館2F 講習室 「唱歌」、「東海道中膝栗毛」総仕上げ
 9月10日(土) 9:50~18:30 47回F合唱祭 小岩アーバンプラザ 詳細別途連絡
 (舞台作り当番 - 舞台ゲネプロ - 集会室でリハ - 14:30本番) 16:30~懇親会
 12月18日(日)クリスマス演奏会 松伏田園ホールエローラ(時間詳細未定) 10月以降は「お知らせ8月号」参照方

2.練習曲

千原英喜作曲「唱歌Ⅰ～Ⅲ」「東海道中膝栗毛よりお江戸日本橋 鹿島立ち/三島、富士、遠海」(演奏順です)

3. 8/7日練習報告

1) ヴォイストレーニング(佐々木先生)

- ・ウォームアップ: 先ず身体を起こして今日の楽器(身体)の確認をしましょう。伸ばしてみたり曲げて見たり広げたり。
- ・leでドレドレドレドレドレ/miでドレミドレミドレドレ/i-e-a でドレミファソファミレドレミファソファミレド/
 いつものパッセージの中に各自自分の課題を見つけましょう。口の形・あき方、音程の取り方、響きの行方それぞれ。
 息をたっぷり。唇を柔らかく使って。声を身体から放して遠くへ。足の裏から頭まで空気が通る感覚(上半身でなく)
 音程は上の前歯で、足の指でも捕まえます。
- ・ma でドレミファソファミレド: 息をはっきり通しましょう。音程は前歯と足の指で。音が上がってもあごは上がらない。
- ・maでドソファミレド: 上あごを割って響きを通しましょう。喉で跳躍しない。上の音の時重心はより下に。
- ・恒例指回しと足の指と手の指を広げる運動: 毎日3回足の指で□♯・□をやってみましょう。3ヶ月後は楽勝です。
- ・teでソファミレド: 最初レガートで(明るく)
 次はマルカートに(音程の狙い方はレガートと同じ一つづつ音程を取らない)、レガートと同じ流れ。
 次はスタッカートで流れを意識して一回づつリセットしない。レガートとスタッカートを交互にして違いを確認。
 スタッカートの時こそ「足の指」を意識して身体が揺れない様に。お腹を緩めないで前歯を意識しましょう。
- ・(唱歌Ⅲを教材に) 最初から4小節目までの細かい音“チチテツツツ チチチチツトン”
 音程を足の指で感じてお腹の支え。歌いだしの準備(イメージと身体の準備)。
 男声(特にベース)はteの出し方としてあごを出さない「てえ」でなく顎を引き鼻の頭が一番前縦の響きを作りましょう。
- ・(東海道中膝栗毛「三島・」の最初から6小節目まで) “エイヤーレ” ユニゾンを合わせる練習
 先ずは輪になって: 周りの人たちの口に自分の音程を運んで行ってピッチを合わせて行きましょう
 女声は特に合わせる事に気をつけましょう。男女スクランブルで: 自分以外の声を自分の口に入れてあげましょう。
 横に並んだときは会場の上の方の一点を声を運ぶ場所として設定して全員で声を運んでピッチを合わせましょう。

2) 本練習

目標: 「唱歌Ⅰ～Ⅲ」の通し、「東海道中膝栗毛 三島 富士 遠海」「お江戸日本橋 鹿島立ち」の慣れ

1. 先ず練習時間の短かった下記3曲の確認をしました 14:10~16:15

「東海道中膝栗毛」参 三島、富士、遠海 の確認

- ・今迄の練習時よりテンポを上げます。(音取練習は卒業して) 生き生きとした音楽を創りだしましょう
- ・P24テナー「富士のお山と」は言葉の頭を捕まえて前に前に歌う。「富士のお やまと」に聞こえたらダラダラに。
- ・P25 テナー「茶のかおり」のテンポが引っ張られます。「お」から数えられないかな? 単独だと ok でもソプラノが入ると混乱
- ・P28「貴賤櫛の歯をひくがごとく」をpに。高い音でのpは難しいけど4小節目のcresc効果を無にしています。(クレームあり)
- ・P28 の3段目「三島さいさい」ソプラノとテナーはpでなく大きくて良いです。
- ・P29「お化粧が」の「が」fp それから3小節目の「がー」はppの音色 (気持ち良く伸ばしている人が気になります)
- ・P29 ソプラノ/テナーの「ヤーレ」は準備をしてその音をイメージしてピンポイントでスッキリ入りたいものです(今バラバラ)
 そして「ヤーレ」で納めない前に前に攻める歌い方。「遠江灘の」に入る言葉をつかみなおしましょう。
 主旋律担当は単に音符追っただけでは歌ではないと「オー」や「ズー」の引いて「ヨイヤナツチャ隊」に譲る
- ・P30「ヨイヤナツチャ隊」はmfで入って主旋律が出たらp「街道の」の前はmfで前に「枝を」の前もmf 2段目cresc
- ・P31「ヤサエサ隊やノホ隊」は主旋律のテナー「富士の白雪きや」を覆い隠さない様にmpよりppを意識支えましょう
- ・P32「とける」の調整が変ですね。(ソプラノ「ラA」が取れてない)
- ・P33 ソプラノ「とーけてさいさい」が「とおーけて」にならない様に「とつけて」と歯切れよく。
- ・P33「そ・そ・ぐ」の間が大事ですが 間の緊張感が緩みそうな不安がいつも感じますよね。P27の「そそぐ」と勘違い?
- ・P33「チョイヤナー」から指揮を見ましょう。きめ処でずっこけるのはみっともない。今迄を帳消しにする罪です。
- ・最後に指揮者から「主旋律が大人しすぎる」と指定されました。歌い方の必要はあると思いますが合いの手組がでかすぎる。テナーが歌っている時のソプラノの「ヨサ・ヤサ」は大きすぎます。もっとPPのメリハリをつけましょう。

「東海道中膝栗毛」お江戸日本橋 鹿島立ち の確認

- ・P7のテナー「初のぼり」嫌々入ってる感じ。明るく、スッキリとしたさわやかなイメージを作りましょう。
- ・P8「ヤーレ」から「ドッコイサッサ」のタイミング。「ヤー」はフェルマータで切ってから指揮者が1拍の合図があります。「ドッコイサッサ」は全部マルカート。手を抜かない。「ドッコイショ エー」の「エー」は弱くならない
- ・P10の「コチャ」から「エーヨー」を遅くしたがつてますが先生からは「テンポ変わらず」と指示がありました。納めない。
- ・P10のソプラノ1とテナー1の人は音量半分。ソプラノ2の主旋律はもっと前面へ。
- ・Codaで「こいのしながわ」切り替えがバラバラです。ここらあたり辺りから「コチャかながわ」に入る前までダラダラ。「六郷渡れば川崎の」はテナーが主旋律ですが音符を追ってるだけでテナーらしい輝きがない。歌ってませんね。
- ・今日のソプラノは「ラ」や「シ」で入る音がことごとく下から取って音を下げています。気をつけましょう。

(2回目)

- ・「お江戸日本橋」のくぐりのはあんまりユックリではなく指揮についてゆきましょう。
- ・P10テナーの「悟りひらけばよー」早くします。P11「ほとけ頼れよ」は4声鳴らしましょう。

「唱歌Ⅱ」の確認:

- ・1曲目から聞くと「オーヨッ」の後 幻想的にppで歌うとより効果的と思いますが今はmfでのが残念。繊細が、、、
- ・当初無防備にのんきに「オヒャーラー」で入るのはどうしてでしょう。mp→pじゃなかったっけ? いいの?
- ・テナー「ロールリ ヒュールリ」は長い音符なのでこれもCountできなくて次の音符に行きたがつて姿が丸見えです。

「唱歌Ⅰ」の確認:

- ・P6の4の4小節mpその次2小節pそして「ハーレヤ」を先生が毎回ppと声に出して要求してありますがコントロールしていません(特に男声)お願いします。
- ・P9の9男声から「オーヨー」と次々入る部分。長い音符のCountが出来てないので恐る恐る入ってます。mfで入る
- ・そしてmfで入ったその後の「リーハイ」のPですがPの凝縮された音色がなくてのんびり「歌ってりゃいいか」ではX
- ・P12とP15擬音担当者達休憩時間に先生から直接指導。打楽器音なので残響が残るくらい明るく響かせましょう。
- ・P14 2小節目「トーハトーロ」と4小節目「トエアトーロ」がドタバタに聞こえると指摘。せめて「トーロ」を聴き合わせて。
- ・P15 16は擬音を最後まで聴いていると遅れます。また擬音担当者が合唱に戻るまで等の時間差が揃いません。
- ・P17の1段目ソプラノの「トーハトーロ」と「トエアトーロ」遅いと指摘がありました分解すると他3パート2小節目/4小節目の4分音符の処理も問題。4分音符いっぱい伸ばすと食いつきが遅れる「ロ！」と短くして次の音を捕まえましょう。
- ・P18の最後「ロー」で伸ばしている内に口元が緩んで「ラー」に聞こえます。「オーヨッ」は楽譜捨てて指揮見よう。

「唱歌Ⅲ」の確認

- ・P29の1段目ソプラノの4回の「チツツツ」は印象的ですのでハッキリと。ただし走らない。転がらない。
- ・P27下の段3小節目「トー」に入ったら少し遅くなります。音の微調整が出来たらして「ツン」3声合わせてテテのユニゾンに入れたら体制を整えられますよね。そこで。
- ・P305から8今までよりSpeed up します。P31「ツンチンチツンチン」「トンテチン」「チリトシャンテン」を回しましょう。
- ・そのSpeed upの為に5の「ツ」は捨てちゃって可
- ・P37が問題です。16からのテナー→アルト→ソプラノ→ベースでつなげた「テンツツツ」の集約「ト」がそろってません。テナーから始まる「ツンテケケ」の集約「ト」があってなくて「ポテ」の「ト」がないので次「ヒウイ」ユニゾン破綻
- ・P37の17の「ヒウイヒャラリロ」のユニゾンが全員音が合ってるのでそのツケが18に迷いとして出てきてますね
- ・P41の2段目「アリアリヤガリヤ」は落ち着かせない「チチチトツツアリアリヤガリヤ」とそのまま突っ込んで下さい。

4. 9/4日の練習予定

1) ヴォイストレーニング

佐々木先生のヴォイストレーニング。

「唱歌」や「東海道中膝栗毛」を歌うための技術練習です。前々回は半音の音階練習、下降音程のKeep、前回はスタッカート音の取り方運び方、またユニゾンのポイントを練習して来ました。役立てましょう。

2) 本練習: 目標: 唱歌Ⅰ～Ⅲの歌い込 「東海道中膝栗毛よりお江戸日本橋/三島富士遠海」慣れ

- ①「唱歌Ⅰ～Ⅲ」の練習・慣れ: 音よりリズム・ダイナミクスのメリハリを勇気を持って
 - ・ユニゾンを合わせましょう。入りのタイミングは前の音符の処理の仕方によって変わります。工夫しましょう。
- ②「東海道中膝栗毛」の「お江戸日本橋 鹿島立ち」「三島富士遠海」通し
- ③「荒城の月」も忘れず練習しましょう。

- ・さて そろそろパフォーマンスの練習をしましょう。見た目は大事です。
- ・聴いてる人はほとんど初めて聞く曲です。内容や音は解りません。見てて面白そうが一番です。

5.その他

① お願い

- ・指揮者が音を取った時自分で音を出して確認するのはやめましょう。はた迷惑です。
- ・ダイナミクスは極端に取りましょう。楽譜指示と異なっている所がありますので必ず確認して下さい
- ・メラービアン印象について(印象は視覚:55%、聴覚:38%、内容:7%)

どんな内容の歌なのか(より) < どんな明るさの響きなのか、面白いメロディか、の方が印象を受け
どんな綺麗な声や正確な音程(より) < ツバを飛ばし歌いきる態度や姿勢の方が印象に強いです。

「ヨイヤナッチャ」が正確なんて期待してないし、「チョイヤサイサイ」で全員客席を見た方がインパクトあり。
政治家や企業のお詫び会見で原稿を棒読みしても誠意が伝わらないのと同じです。自分達の印象をイメージ。

② F祭当日のご案内

9/4日の練習時「当日号」を配布します。4日の練習休みの方は別途メール発信します。

また同時に47F祭プログラムも配布します。

③ 演奏会のお知らせ

- ・9月17日(土) 紀尾井ホール 13:30開場 東京コールフェライン(ソプラノ戸張さん所属)
ジプシーの歌(ヨハネス ブラームス) スターバト・マーテル(アントニン ドヴォルザーク) 指揮:荒谷俊司
- ・9月22日(祝) 横浜芸術館小ホール 13:30開演 西鎌倉混声コーラス(テナー鈴木常さん所属)
Matona mia cara 他(Lasso) マザーテレサの愛のことば(鈴木憲夫) 落葉松(小林秀雄)
TheArmedMan より (カール ジェンキンス)
- ・10月14日(金)サントリーブルーローズ 13:30開場 エイケントリオ
コンドルは飛んで行く 草原情歌 カンカ この地球に生まれて 友を偲ぶ哀歌 他

以 上